

あなたの声をお聞かせください。身近な出来事や町に関する要望・意見など何でも結構です。投稿いただいた中から広報はがへ掲載させていただきます。その際の添削については、ご了承ください。

Multiple horizontal lines for writing responses.

イラストも募集しています。広報はがのカットとさせていただきますので、濃くはっきりとお書きください。

Large rectangular box for drawing illustrations.



●冬桜が咲きました  
町ポランティア生涯学習

友の会代表駿河富夫さん 平成17年3月、大勢の参加で、芳賀町50周年記念植樹祭が上野原緑地公園で行われ、冬桜を植える機会を得ました。前日は雪でしたが、当日は青空で気持ちの良い日でした。各人が好きな木を選び、植樹しました。約50本の冬桜が見事に植樹され感激したことを思い出します。

思わず「ありがとう」の気持ちでいっぱいでした。まだ数本ではありましたが、本当に美しい花、可愛い花でした。来年には更に多くの冬桜の花を見られることでしょう。そして、30年後にタイムカプセルが開けられるときには、それぞれの冬桜が満開の状況でイベントがすすめられることでしょうか。

最後に芳賀町50周年記念行事を企画された人たちに感謝の言葉を、そしてありがとうの言葉を贈らせていただきます。

●老人に出会いの場を

与能 70歳の男さん 10月号で、老人に出会いの場をと言ったのを読みました。私も結婚相手を望んでいます。年取るとタメなんですか。淋しく死ぬというのですか。もう少し楽しく生きたいです。出会いの場を作ってください。淋しい老人がたくさんいるということ知ってほしいです。若い人にはこの気持ち、わからないと思います。誰でも年は取るのです。年寄りの気持ち、わかってください。

●最近思っていること

熊本県 多堀 さん 最近新聞を読むと、ひどいニュースが多いようです。以

前は明るいニュースが多かったように思います。

自分も猫を飼っています。3か月で知人の家からもらってきたました。もう早いもので3年が過ぎようとしています。幼いころ、命にかかわる病気をしました。幸い動物病院に連れていき一命は取り留めました。今では、だいぶ良くなり、なついできて良くしゃべれます。可愛くて仕方がありません。いつまでも長生きしてほしいです。

一日一日こちらも季節の変わり目を迎えています。終戦から今年で61年になります。先の大戦で亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りします。日一日と大戦のことが風化されていくのがとても恐いような気がします。今現在、こうして何不自由なく生活できるのも尊い犠牲者の方のおかげだと思えます。決して戦争を起すことはならないと思います。



町長のひとりごと  
森 仁

現代社会の処世術として、情報処理能力は必須の条件である。昔、軍人は「要領を旨とすべし」であったそうなので、そのない人材、効率のよい組織でないと戦いに勝つていけないということだ。しかし、兵器と情報を駆使するアメリカとは雲泥の差があり、日本は敗戦した。いまの時代の勝ち組、負け組を検証すると情報機器駆使能力が肝要である。おかげさまで、わが社(芳賀町役場)は、全国でも勝ち組最上位のクラスに入っている。これは、先達が築いてくださった財政基盤が原動力になっていることは言うまでもない。加えて先進的なIT利活用と人材確保ならびに育成の成果でもある。わが社の強みは、機器キーパンチャー的デジタル人間ではなく、デジタル機器をツールとして使いこなすアナログカルな人材が育っていることだ。織田信長は、統計学に精通していたそう。田中角栄は、いつも各種統計資料を枕元に置いていたそう。いつの世も計数を睨みながら将来を展望して、ソフト効果を生むことがリーダーの役目である。比較的できる町民が多くの、さらにそれぞれの良さを発揮できる環境をつくる。課題である。人間は成長が止まると、愚痴と批判が多くなる。前向きな人はいつも素直で向学心旺盛である。年齢を問わず、いつもみずみずしい脳と心の持ち主は素晴らしい。それは傾向として若い人に多いようだ。まさに後生畏るべしだ。わが社にも若い社員の活気を感じる昨今であります。